

ひとりで悩まないで、まずはご連絡ください。

秘密厳守!
相談はすべて無料

女性のための相談

●面接相談 ※電話予約が必要です

夫婦関係、子育て、介護など女性のさまざまな悩みを受け止め、自分自身の力で次の一歩を踏み出せるように相談員がサポートします。

日時 火・木・土曜日(月の5週目を除く)

10:00~12:00、13:00~16:00

第4火曜日(休館日の場合は第3火曜日)のみ
上記時間とは別に18:00~20:00も実施

●労働相談 ※電話予約が必要です

解雇、ハラスメント、労働時間、厚生年金などの相談に女性社会保険労務士が応じます。ご予約いただければ電話での相談も可能です。(職業紹介・あっせんではありません)

日時 第2土曜日 / 13:30~16:20

●法律相談 ※電話予約が必要です

女性をとりまく法律上の問題に女性の弁護士が相談に応じます。予約は相談日の2週間前から受け付けます。

日時 第1水曜日 / 13:00~16:00

男性のための相談

●電話相談

男性相談員による男性のための電話相談です。仕事や家庭などに関するさまざまな男性の悩みの相談に応じます。

日時 第1土曜日 / 13:00~17:00 第3水曜日 / 19:00~21:00

TEL.072-966-5002

DVに関する相談窓口

●東大阪市 DV 専門相談

配偶者からの暴力(DV)に悩む方へ。

まずはお電話を。

専門相談員が対応します。

日時 月~金曜日(祝日、12月29日~翌年1月3日を除く) / 9:00~12:00、12:45~17:00

TEL.06-4309-3191

DVに関する相談は以下の窓口でも受け付けています

●大阪府東大阪子ども家庭センター(DV専用)

配偶者からの暴力に関する相談

日時 月~金曜日(祝日・年末年始を除く) / 9:00~17:45

TEL.06-6721-2077

●大阪府女性相談センター

配偶者からの暴力に関する相談、
家族や男女関係のトラブル等の相談

9:00~20:00(祝日・年末年始を除く)

TEL.06-6949-6022

24時間 365日対応(夜間・祝日 DV 電話相談)
TEL.06-6946-7890

面接・労働・法律相談の電話予約はこちらまで

TEL.072-960-9205 10:00~17:00
(イコーラム休館日を除く)

●電話相談

相談には行きにくい...訪ねる時間がない...というときには、電話で相談ができます。専門相談員があなたの悩みを受け止め、あなたをサポートします。

日時 10:00~17:00(イコーラム休館日を除く)

TEL.072-960-9206

●女性の悩みを外国語で相談できます

英語 / 中国語 / 韓国 / 朝鮮語など

相談時間 10:00~17:00(イコーラムが開いている日)

※相談の日と時間を決めますので、電話予約してください。

▼予約はこちら

日本語が話せない方 TEL.06-4309-3311

月~金曜日(市役所が開いている日) / 10:00~17:00

日本語が話せる方 TEL.072-960-9205

10:00~17:00(イコーラムが開いている日)

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

休館日: 毎月第4月曜日(祝日の場合は開館、その翌日が休館)
及び年末年始(12月29日~翌年1月3日)



●このパンフレットは環境に配慮して、
古紙/パルプ配合率70%以上の紙を使用し、
植物油インキで印刷しています。

編集発行: 東大阪市 人権文化部男女共同参画課
〒577-8521 東大阪市荒本北1-1-1
TEL.06-4309-3300 FAX.06-4309-3823
Eメール danjokyodo@city.higashiosaka.lg.jp
制作: (株) 宣成社
発行: 平成30年2月

「HOW」をお読みにになった感想やご意見を男女共同参画課までお寄せ下さい。
QRコードを読み取って携帯電話からもメールを送ることができます。



男女共同参画社会をめざす情報紙

HOW

2018 / vol.48

HOWとは

Higashi Osaka Women

「お元気ですか?」「どのように生きていきたいですか?」という

HOWの意味も込められています。

多様な性を考える

LGBTって?

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとったもので、セクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の総称として使われることもあります。

レズビアン (Lesbian)

女性を恋愛対象として好きになる女性

トランス ジェンダー (Transgender)

生まれたときの性別と違う性別で生きる人、生きたいと望む人

このほかにも多様なセクシュアリティ*が存在しています。

*セクシュアリティ...性の在り方を示す言葉

ゲイ (Gay)

男性を恋愛対象として好きになる男性

バイセクシュアル (Bisexual)

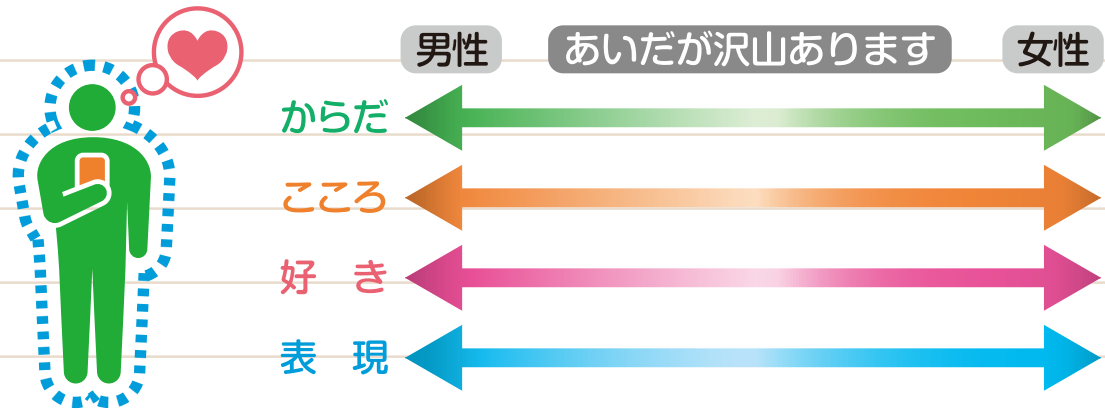
異性も同性も恋愛対象として好きになる人

誰もが「ありのまま」生きられる社会

多様な性

～セクシュアリティは十人十色～

いくつもの要素が組み合わさって、多様な性が存在しています。「男性」「女性」で単純に分けようとしたり、その人の服装、しぐさ、言葉遣いなどで性別を判断したり、固定概念で決めつけたりしてしまうことで、知らず知らずのうちに誰かを傷つけてしまっているかもしれません。



からだの性 (生物学的性)

生まれたときの生物学的な性を示しています。男性と女性の両方の特徴を同時にもって生まれてくる人もいますが、必ずしも男性と女性のどちらかに分けられるわけではありません。

こころの性 (性自認)

自分が自分の性別をどのように認識しているのかを示します。「からだの性」と「こころの性」が一致せず、自身のからだに違和感を持つ人もいます。

好きになる性 (性的指向)

恋愛対象が男性なのか女性なのかを示します。異性を好きになる人もいれば、同性を好きになる人もいます。また、好きになる相手の性別は問わない人もいれば、男性、女性どちらに対しても恋愛感情をあまり抱かないという人もいます。

表現する性 (性別表現)

服装や言葉遣いなどを自分自身がどのように表現したいかを示します。からだの性・こころの性と表現する性が同じとは限りません。

あなたの周りにも

日本におけるLGBTの割合は人口の7.6%（電通ダイバシティ・ラボ「LGBT調査2015」）とされており、左利きの人やAB型の人とあまり変わらないと言われています。

あなたの周りにも左利きの人、AB型の人はいませんか？
それなのに、「自分の周りにLGBTの人はいない」と思っていますか？
LGBTの人の中には、「受け入れてもらえなかったらどうしよう」、「今までどおりに接してもらえないかもしれない」、「からかわれたらどうしよう」などさまざまな思いから周囲に打ち明けられずにいる人がたくさんいます。
あなたの周りでも「いない」のではなく、「見えていない」だけかもしれません。



身近な人から打ち明けられたら...

もしあなたの家族、友人、同僚からLGBTであることを打ち明けられたらどうしますか？それはあなたが信頼されているということです。あなたも誠実に向き合しましょう。

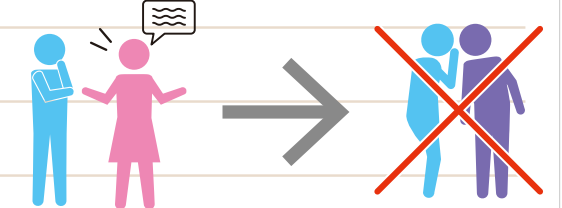
- まずは話してくれたことに、「ありがとう」と伝えましょう。
- 打ち明けられたときに感じた疑問や気持ちを素直に伝えましょう。
- 「何かできることはない？」、「一緒に考えよう」など、支える姿勢を伝えましょう。
- これまで打ち明けた範囲を確認するとともに、誰に伝えていいのかを確認しましょう。

※打ち明けるかどうかを決めるのは本人です。いつ、誰に、どのように打ち明けるのかは、当事者本人が決めることであり、周囲がそれを強要したり、必要以上に詮索したりすることは、やめましょう。

打ち明けてくれた人を傷つけないために

●勝手に話さない

あなたに打ち明けてくれたからといって、共通の知人にも話してよいとは限りません。決して本人の了解なしに他人には話さないようにしましょう。



●決めつけない

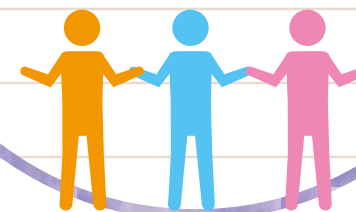
自分のセクシュアリティを決められるのは自分だけです。「勘違いじゃないの？」、「そのうち治るんじゃない？」と否定したり、「レズビアンってこうなんだよね」など、イメージだけで勝手に決めつけたりしないようにしましょう。型にはめようとせず、ありのままの相手を受け入れましょう。



知っていますか？

アライ (Ally) という言葉

アライは同盟や支援を意味する英語「ally」が語源で、LGBTに代表される性的マイノリティを理解し、支援する考え方やその考えをもつ人のことです。LGBT当事者がどうかに関わらず、理解しようとする気持ちがあれば誰でもアライになることができます。



一人ひとりがかげがえのない存在

セクシュアリティに関わらず、一人ひとりがかげがえのない存在です。お互いの違いを認め合い、多様な生き方を尊重することで、誰もがありのまま自分らしく生きられる社会をめざしましょう。